

《小学校低学年の部》

「デイサービス体けん」

有田市立箕島小学校 3年

たなか まゆ
田中 真由 さん

夏休みに、なごみのデイサービスのボランティアに行きました。お年よりの人がいっぱいいました。はずかしかったけど、

「田中真由です。よろしくおねがいます。」

と、大きな声で言いました。中には聞こえていない人がいたので、カードに自分の名前と習い事を書きました。カードを見せると、

「字が上手だね。」

と言ってもらえて、うれしかったです。次に手をしようどくしました。一人一人に、

「あついお茶ですか。つめたいお茶ですか。どっちにしますか。」

と聞いて、お茶をくばりました。

「お茶どうぞ。」

と言いました。聞こえていないようだったので、もう一度、大きな声で言いました。

「はい。ごころうさん。」

と言ってくれました。わたしは、ほっとしました。お年よりの人は、耳が聞こえにくいんだなあと思いました。まわりを見ると、なごみのスタッフの人が、ふだん家で話しているよりもずっと大きな声で話をしていました。次に、まつりのちょうちんを作りました。一つ出来上がるまで、たくさん時間がかかりました。お年よりの人は、動くのがゆっくりです。ゆっくりのペースに合わせて作りました。出来上がりました。わたしに負けないぐらいとても上手でした。ようやく、お昼になりました。タオルをくばって、手にしようどくえきをつけてあげました。みんなでいっしょに食べました。さい後に、お年よりの人が、

「ありがとうよ。」

って、言ってくれました。うれしかったです。わたしは、来年もボランティアに来たいなあと思いました。今度から、お年よりの人に会ったら、大きな声で話をしようと思います。そして、いっぱいやさしくしてあげたいと思いました。